



2011-12年度

三次ロータリークラブ 会報

クラブ会長テーマ ころを大切に～学びて楽しもう～

題字 常光 英子

2011-12年度 国際ロータリーテーマ

会長 藤後 敏彦 幹事 石田 光司郎
 例会 ■ 木曜日 / 12:30～13:30 会場 ■ 三次商工会議所 2F
 事務局 ● 三次商工会議所内 〒728-0021 三次市三次町1843-1
 TEL.0824-62-3127 FAX.0824-62-9580
 E-mail:m-rc@p1.pionet.ne.jp URL:http://miyoshi-rc.jp/



ころの中を見つめよう 博愛を広げるために

ころの中を見つめよう 博愛を広げるために
 Reach Within to Embrace Humanity

2011-2012年度 国際ロータリー会長
 カルヤン・バネルジー
 (インド: クジャラートRC)



ロータリーで楽しむころを学ぶ



RI 第2710地区
 ガバナー 田村 泰三
 (柳井RC)



第2236回

2011年11月24日

一例会記録

12月1日発行 第18号

● 本日のプログラム	米山記念奨学委員会
● 次回例会	12月8日(木) 午後12時30分～13時30分
● 次回例会場所	三次商工会議所
● 次回プログラム予告	会員卓話

会長挨拶

● 藤後 敏彦



皆さん、こんにちは。月曜日の夜7時16分に起きた地震には驚かれたと思いますし、結構揺れたので家屋への被害が心配でしたが皆さん大丈夫そうで安心いたしました。本日は 藤原会員さんの職場へお邪魔しての、移動例会で御座います。藤原農場で収穫されたお米で、手作りのおにぎりを用意していただき、佐々木さんの豆腐と合わせ、三良坂の大自然が目の前に広がり、気分も開放的になることが出来まして、爽やかな例会になる予感がします。ロータリーの歴史を紐解いても、初期の頃は例会は輪番制で会員の職場をまわっていたのが、ロータリークラブの例会スタイルであったと聞いております。本日は、農業について貴重な話が聞かせて頂けるのではないかと、おおいに期待しております。

ロータリーの推進月間と週間

11月

ロータリー財団月間

世界インターアクト週間
 (11月5日を含む1週間)



—11月は、ロータリー財団月間—

ロータリー財団は、国際ロータリー第6代会長アーチ・クランフ氏の提唱で1917年発足し、1928年国際大会で「ロータリー財団」と名付けられた。座談の使命は、ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解・親善・平和を達成することです。





例会次第

【点鐘】 藤後敏彦 会長

【ソング】 「君が代」 「それでこそロータリー」

幹事報告 ・本日、18：30より会議所にて次年度理事役員会を行います。

出席報告 ● 新家良和 委員長

前回（11月10日）の出席報告					本日（11月24日）の出席状況			
会員数	出席者	Make-up	休会	出席率	会員数	出席者	休会	欠席
42	27	3	4	76.19%	42	31	4	7

Make-up内訳 小田聡之会員（三次中央）・青木会員（庄原）・伊藤会員（ライラ）

SAA報告

●為石 肇 SAA		スマイル計5,000円
氏名	内容	
藤 後 敏 彦	皆さんこんにちは。本日は会長のわがままで藤原会員の所での職場例会をさせていただきました。ご迷惑をお掛けいたしますが、よろしくお願いいたします。	
藤 原 博 己	本日は職場例会ということで、三良坂まで来ていただいてありがとうございます。本日はよろしくお願いいたします。	
天 野 芳 明	一昨日22日に三次小学校体育館において青少年育成三次町民会議の講演会を開会いたしました。講師は岡山大学教育学部4回生の槇原淳幹さんで、とても熱い講演で三次小学校・三次中学校・そして地域の方々にすばらしい感動をいただきました。三次ロータリークラブのご後援をいただきありがとうございました。	
伊 藤 将	11月19・20日R Iプログラム（ライラ）に石田会員。青木会員と一般参加者池田さん・水本さん若さんの6人で参加してまいりました。推薦いただいた灘岡会員・前田会員お世話になりました。	

プログラム

職場例会



・(株)ライスファーム藤原
(三次市三良坂町田利)

